2023年度 卒業研究発表・審査会（C会場：デザイン・計画）

日　時　：　2024年2月6日（火）　9:30～16:10　　場　所　：　331教室

【プログラム】

時　間	題　目	発表者		主査	副査	司会
9:30 ～ 9:35	開会の辞	田中				木村
9:35 ～ 9:50	交差点におけるハザード知覚に関する分析 ―西宮市を対象に―	120-066 120-083	谷口　聡一 野田　拓実	山口	西堀	
9:50 ～ 10:05	シェアサイクルと公共交通機関との連携に関する実態分析 ―摂津市を対象に―	120-016 120-098	岩崎　寛之 前田　栞奈			
10:05 ～ 10:20	シェアサイクルの採算性向上に関する分析 ―摂津市を対象に―	120-059 120-084	曽賀　千陽 野本　沙紀			
10:20 ～ 10:35	避難誘導方策が混雑に与える影響に関する分析 ―マルチエージェントシミュレーションを用いて―	120-057 120-108	十鳥　祐輔 吉浦　丈大			
10:35 ～ 10:50	道路・公共空間を活用した地区の魅力づくりが 回遊行動に与える影響に関する分析 ―守口さんぽを事例として―	120-036 120-091	河口　湊 福田　凌			
10:50 ～ 11:00	休憩					
11:00 ～ 11:10	交通安全対策に無関心な高齢運転者に対する 利用促進方策の試行	120-024	岡　駿也太	西堀	山口	田中
11:10 ～ 11:25	ドライビングシミュレータを用いた 無信号横断歩道の視認性が一時停止行動に及ぼす影響	120-033 120-034	鎌塚　勇気 亀井　葉月			
11:25 ～ 11:45	定額制乗合オンデマンド交通導入の効果評価 ～活動・健康・経済の視点から～	120-023 120-042 120-101	大西　真央 倉田　和来 松上　了慈			
11:45 ～ 11:55	都市部における小学生の交通事故発生状況の地域差 ～都心部の児童数変化を考慮して～	120-053	重松　凌太			
11:55 ～ 12:10	街区公園の利用実態に影響する要因 ～ビッグデータと意識調査による検証～	120-002 120-030	安宅　颯一朗 掛水　颯人			
12:10 ～ 12:20	警報級の気象現象が道路交通に及ぼす影響	120-062	瀧田　良次			
12:20 ～ 13:30	休憩					
13:30 ～ 13:40	公共空間におけるストレスの定量化手法	120-097	本田　航生	田中	木村	山口
13:40 ～ 13:50	街路空間における建築形態と歩行者による印象評価	120-087	東　彩夏			
13:50 ～ 14:05	構造物および建築物の輪郭線が景観に与える影響	120-008 120-020	板村　芳孝 江頭　隆稀			
14:05 ～ 14:15	現代都市型広場の利用形態	120-070	鳶野　優花			
14:15 ～ 14:30	照明色による空間イメージの変化	120-014 120-039	今枝　烈 橘高　真生			
14:30 ～ 14:45	音環境にもとづく緑地空間のイメージ ―セミの鳴き声に着目して―	120-006 120-015	石埜　翔 岩井　心哉			
14:45 ～ 14:55	音環境にもとづいた都市空間構造の記述方法	120-007	井谷　直渡			
14:55 ～ 15:05	休憩					
15:05 ～ 15:15	歴史的土木施設の被災状況把握に資する 地理情報の利活用に関する研究	120-012	稲葉　菜々美	木村	田中	西堀
15:15 ～ 15:25	タグ付き写真データを用いたタグクラスタリングによる 地域特性の把握：京都の主要地域の観光分析	120-017	岩本　康樹			
15:25 ～ 15:35	茨城県とその周辺地域を対象とした観光行動分析	120-038	菊地　耕平			
15:35 ～ 15:45	衛星画像データを用いた開発途上国における 道路周辺の流水発生予測	120-040	木村　遥華			
15:45 ～ 15:55	自転車専用通行帯におけるピクトグラムの表示が 通行場所の選択に及ぼす影響	120-051	沢田　翔馬			
15:55 ～ 16:05	歩行活動の観点から見た歩行空間の主観的評価と 地理的環境評価の関係性	120-109	吉村　順			
16:05 ～ 16:10	閉会の辞	山口				